

在宅医療・介護関係者への相談支援

在宅医療・介護連携に関する相談窓口を設置し、地域の医療・介護連携に関して関係者からの相談にコーディネーターが支援を行っています。常に、地域包括支援センターや医療・介護関係機関などと連携を図り支援します。

相談内容は

- 【訪問診療医を紹介して欲しい】
 - 【痰吸引や経管栄養の方が入所できる施設を探している】
 - 【訪問看護や訪問介護などサービス提供事業所を教えてください】
 - 【看取りができる施設を紹介して欲しい】
 - 【福祉の制度やサービスのことが分からないので知りたい】
- ※コロナ自宅・施設療養者の電話診療や処方等の調整
(沖縄県新型コロナウイルス対策本部と連携)



相談時間

月曜日～金曜日(8:30～17:30)
※土・日・祝祭日・年末年始は休み

専用電話

電話. 098-851-3650

もしものときのために

人生の終わりまで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？
～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～



誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることが、できなくなると言われています。

自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。

これからのことを相談したい～

これからの人生において、自分の大事にしていること、やりたいことなど希望をもちながら「自分らしく」生活していくために知っておきたいことがあります。

あなた自身が自分らしく生活していくことについて考えるきっかけや、ご家族やあなたの大切な方・信頼されている方、あるいは医療・介護関係者と話し合うきっかけとして、この「命しるべ」いのちの道標パンフレットをご活用ください。



資料はこちら▼

南部在宅医療介護支援センター

※南部6市町(地域包括支援センター等)や南部地区医師会で配布しています。

南部在宅医療介護支援センター

医療・介護おたすけマップ

おたすけマップって?

地域住民のみなさんや、医療・介護関係者が活用できる医療機関や介護事業所などの所在地や電話番号、サービス内容等を掲載したマップです。



沖縄県本島の北部・中部・那覇・南部地区の情報をマップ上で検索できます。

医療・介護おたすけマップ
<https://okinawa-homehealthcare.com>



病院・診療所
(在宅医療を含む)



歯科診療
(在宅歯科診療を含む)



薬局

居宅(通所系・訪問系)サービス

施設系サービス



南部6市町の「地域の社会資源リスト」です

地域の医療・介護関係者の連携に必要な在宅医療・介護サービス等の情報を紹介しています。
各市町(地域包括支援センター等)窓口にお問い合わせください。

一般社団法人 南部地区医師会 南部在宅医療介護支援センター

〒901-0411 八重瀬町字友寄891-1 電話 098-851-3650 FAX 098-851-8842

※このパンフレットは、南部在宅医療介護支援センターの令和4年度の事業実績をもとに作成しています。



南部在宅医療介護支援センター

①現状分析・課題抽出・施策立案

① ア. 地域の医療・介護の資源把握

- ① 地域の医療機関・介護事業所の住所、連絡先、機能等の情報を収集
- ② 地域の医療・介護資源リスト、マップを作成、関係者との情報共有と活用を図るインターネット上でも医療・介護情報が検索できます

医療・介護おたすけマップ 検索

<https://okinawa-homehealthcare.com>

冊子はこちら▶



① イ. 在宅医療・介護連携の課題の抽出

地域の医療・介護関係者・行政等の多職種からなる会議を開催し在宅医療・介護の現状を把握・共有し、課題の抽出と対応策を検討

① 南部地区在宅医療介護支援ネットワーク協議会を開催(年2回)

- ・第1回協議会 令和4年10月20日(ハイブリッド開催)
令和4年度上半期事業実績報告、下半期事業計画について
- ・第2回協議会 令和5年3月17日(ハイブリッド開催)
令和4年度事業報告(概要)、令和5年度事業計画について



ネットワーク協議会

② 南部6市町担当者連絡会議を開催(年6回)

令和4年4月、6月、8月、10月、12月、令和5年2月に開催

③ 入退院支援・食支援ワーキンググループを開催

- ・入退院支援ワーキンググループ 計4回
- ・食支援ワーキンググループ 計3回



入退院支援ワーキンググループ

④ 高齢者施設における看取り調査(南部6市町 令和4年11月10日～12月3日に実施)

※コロナ施設療養者の看取りも含む

【地域課題】

- ・入退院時連携
- ・救急現場の情報共有
- ・在宅医療の充実
- ・意思決定支援など

① ウ. 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

① 在宅医療が必要になったときに各種サービスを適切に選択できるよう、又、終末期ケアの在り方や看取りについて適切な在宅療養が継続できるよう地域住民の在宅医療・介護連携の理解を促進する在宅医療広報リーフレットを作成し普及啓発を行う

② 新型コロナウイルス感染症に関する高齢者在宅医療支援体制の構築を推進する電話診療・往診・配薬等の支援体制

訪問診療医の紹介リーフレット▶



②対応策の実施

医療・介護関係者の情報共有の支援

- ・ホームページ開設による情報共有のアクセスの向上(研修会案内・報告、研修会動画配信、在宅医療広報用リーフレット、意思決定支援に係る各種ガイドライン等のダウンロードが可能)
- ・「なんぶ連携ネット」によるメーリングを活用した情報発信
- ・「救急連絡シート」の見直しを検討する
- ・「入退院時連携の手引き」を情報更新し、「病院連携窓口一覧」や「医療機能別の医療機関一覧」の活用促進を図る
- ・「救急ガイドブック」「救急連絡シート」は当支援センターホームページのパンフレット・冊子はこちらからダウンロードが可能です

資料はこちら▼



南部在宅医療介護支援センター



医療・介護関係者の研修

新型コロナウイルス感染防止対策のためオンライン(Zoom)研修となりました。

① 高齢者施設等におけるBCP作成支援

研修会【令和4年5月20日 参加者94名】

② もしかしたら認知症?～知る、つなぐ、活かす～

研修会【令和4年10月7日 参加者128名】

③ 施設管理者・ケアマネが知っておきたい食支援の知識

研修会【令和4年11月17日 参加者77名】

④ 施設(多様な住まい)における看取り

研修会【令和4年12月22日 参加者135名】

⑤ 身寄りのない方の「もしも…」のときの支援について

研修会【令和5年1月17日 参加者155名】

⑥ 高齢者施設における新型コロナウイルス感染防止

研修会【令和5年3月23日

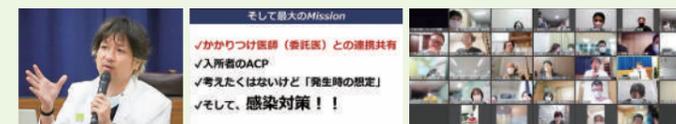
参加者127名(うち現地参加6名)】



②もしかしたら認知症?～知る、つなぐ、活かす～ 研修会



⑤身寄りのない方の「もしも…」のときの支援について 研修会



⑥ 高齢者施設における新型コロナウイルス感染防止 研修会

地域住民へのACP(人生会議)普及啓発

① 新型コロナウイルス感染症により市民公開講座は開催できませんでした。

② 出前講座:各地区の公民館などに出向き、住民や社協(生活支援コーディネーター)、民生委員を対象に「もしバナカード」を使ったACP普及啓発活動を行う。「命しるべ」パンフレットも配布

・糸満市賀数地区で地域ミニデイ参加者を対象に開催【令和4年11月1日 参加者21名】

・南城市玉城地区民生委員、当間地区でミニデイ関係者を対象に開催

【令和4年11月16日・11月24日 参加者21名・14名】

・南風原町包括支援センター、社協職員などを対象に開催【令和5年1月17日 参加者15名】

・八重瀬町社会福祉課、地域包括支援センター、社協職員などを対象に開催

【令和5年1月23日 参加者18名】

・与那原町民生委員、社協職員、与那原町福祉課などを対象に開催【令和5年2月10日 参加者23名】

③ 南部6市町のミニデイサービスなどで「命しるべ」DVDを活用し、ACPの普及啓発を行う



もしバナカード